

7. 受賞等

ここでは、気象研究所の職員が平成 15 年度に受けた他機関からの表彰、取得した学位の一覧を掲載している。
受賞には、受賞者の氏名、賞の名称、表彰した機関名、表彰年月日を掲載している。

学位取得には、学位取得者の氏名、学位名、学位授与大学、取得年月日及び学位取得の対象となった論文名を掲載している。

7.1. 受賞

露木 義 岡田賞、(財)日本気象協会、平成 15 年 5 月 10 日

高木朗充 国際緊急援助隊参加に対する感謝状、外務省、16 年 3 月 17 日

7.2. 学位取得

藤井陽介

学 位：理学博士（京都大学、平成 15 年 7 月 23 日）

学位論文：結合鉛直 EOF モードを用いた水温場及び塩分場の推定に関する研究

行本誠史

学 位：理学博士（筑波大学、平成 15 年 11 月 30 日）

学位論文：Study on the Variability and Irregularity of the ENSO-like Behavior of the Pacific with Coupled General Circulation Models. (結合モデルによる太平洋の ENSO 的なふるまいの変動性と不規則性に関する研究)

高木朗充

学 位：理学博士（九州大学、平成 16 年 3 月 25 日）

学位論文：A Geodetic Study of the Magma Supply System at Izu-Oshima Volcano by Using High-Density GPS Observation Network. (稠密 GPS 観測に基づく伊豆大島火山のマグマ供給システムの測地学的研究)

8. 研究交流

ここでは、気象研究所の職員が平成 15 年度に行った外国出張、気象研究所が平成 15 年度に他機関から受け入れた研究者、及び海外研究機関からの来訪者の一覧を掲載している。

8.1. 外国出張

- | | |
|-------|--|
| 青木 孝 | ・ 第一回共生プロジェクト・国際ワークショップ、アメリカ合衆国、平成 16 年 2 月 24 日～平成 16 年 2 月 29 日 |
| 青木忠生 | ・ ハーバード・スミソニアン天体物理学センターにおける吸収線データベースの調査、アメリカ合衆国、平成 16 年 3 月 15 日～平成 16 年 3 月 20 日 |
| 青木輝夫 | ・ ADEOS-II/GLI データ処理アルゴリズムの改良及び標準成果物検証のための地上観測、アメリカ合衆国、平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 5 月 3 日
・ 風送ダストの大気中の供給量評価と気候への影響に関する研究のための中国現地観測、中華人民共和国、平成 15 年 10 月 15 日～平成 15 年 10 月 30 日
・ 第 3 回 ADEC ワークショップ、大韓民国、平成 16 年 1 月 27 日～平成 16 年 2 月 1 日 |
| 青梨和正 | ・ IGARSS2003、フランス、平成 15 年 7 月 2 日～平成 15 年 7 月 27 日
・ 第 8 回マイクロ波放射計とそのリモートセンシングへの応用に関する専門家会議、イタリア、平成 16 年 2 月 23 日～平成 16 年 2 月 29 日 |
| 青山道夫 | ・ 2004 海洋科学会議、アメリカ合衆国、平成 16 年 1 月 26 日～平成 16 年 1 月 31 日 |
| 浅野準一 | ・ ハワイ島における日射計検定観測（機器の撤収）、アメリカ合衆国、平成 16 年 1 月 13 日～平成 16 年 1 月 17 日 |
| 五十嵐康人 | ・ 中国重慶における若手研究者のための中国放射線医学防護学会第 4 回大会、中華人民共和国、平成 15 年 10 月 11 日～平成 15 年 10 月 29 日 |
| 石井正好 | ・ 地球システムモデリングに関する国際会議、ドイツ、平成 15 年 9 月 14 日～平成 15 年 9 月 21 日
・ 第 2 回海洋気候の発展に関するワークショップ、ベルギー、平成 15 年 11 月 16 日～平成 15 年 11 月 24 日 |
| 石川有三 | ・ 韓国気象局との地震・津波分野での技術支援、大韓民国、平成 15 年 11 月 10 日～平成 15 年 11 月 13 日 |
| 井上豊志郎 | ・ 積雲対流ステージ判別手法の開発打合せ、ブラジル、平成 15 年 6 月 8 日～平成 15 年 6 月 13 日
・ 第 3 回全球降水観測作業委員会（3rd GPM Workshop）、オランダ、平成 15 年 6 月 23 日～平成 15 年 6 月 28 日
・ 2003 年国際地球化学及びリモートセンシングシンポジウム、フランス、平成 15 年 7 月 21 日～平成 15 年 7 月 27 日
・ MSG の多チャンネルデータを用いた下層雲や対流雲の発生・発達・消滅に関する共同研究、ドイツ、平成 15 年 8 月 31 日～平成 15 年 9 月 14 日
・ 積雲対流ステージ判別手法の開発打合せ、ブラジル、平成 15 年 11 月 23 日～平成 15 年 11 月 30 日 |

8. 研究交流

- 上口賢治 ・ 高影響な気象と気候に関する国際会議、大韓民国、平成 16 年 3 月 21 日～平成 16 年 3 月 25 日
- 内山明博 ・ 第 2 回ミネラルダストに関する国際研究集会、フランス、平成 15 年 9 月 9 日～平成 15 年 9 月 14 日
・ 風送ダスト観測機器の設置・調整、中華人民共和国、平成 15 年 9 月 16 日～平成 15 年 9 月 21 日
・ ハワイ島における日射計検定観測（機器の設置）、アメリカ合衆国、平成 15 年 12 月 15 日～平成 15 年 12 月 21 日
・ 第 3 回 ADEC ワークショップ、大韓民国、平成 16 年 1 月 27 日～平成 16 年 2 月 1 日
・ 高影響な気象と気候に関する国際会議、大韓民国、平成 16 年 3 月 21 日～平成 16 年 3 月 25 日
- 永戸久喜 ・ 第 8 回マイクロ波放射計とそのリモートセンシングへの応用に関する専門家会議、イタリア、平成 16 年 2 月 23 日～平成 16 年 2 月 29 日
- 加藤輝之 ・ 第 5 回非静力学モデリング短期数値予報国際ワークショップ、ドイツ、平成 15 年 10 月 26 日～平成 15 年 10 月 31 日
- 蒲地政文 ・ エルニーニョワークショップ及びフランスメルカトル研究所訪問、フランス、平成 15 年 9 月 21 日～平成 15 年 9 月 29 日
・ 第 8 回全球海洋データ同化実験国際運営委員会、アメリカ合衆国、平成 15 年 11 月 4 日～平成 15 年 11 月 9 日
・ 第 84 回アメリカ気象学会年次総会、アメリカ合衆国、平成 16 年 1 月 11 日～平成 16 年 1 月 15 日
・ MERSEA プロジェクト会議及びフロリダ州立大学訪問、イタリア及びアメリカ合衆国、平成 16 年 2 月 22 日～平成 16 年 3 月 4 日
- 北畠尚子 ・ 第 2 回温帯低気圧化に関する国際ワークショップ、カナダ、平成 15 年 11 月 15 日～平成 15 年 11 月 23 日
- 鬼頭昭雄 ・ IPCC 第 4 次評価報告書第 1 回スコーピング会合、モロッコ、平成 15 年 4 月 12 日～平成 15 年 4 月 18 日
・ 地球システムモデリングに関する国際会議及び結合モデル相互比較ワークショップ、ドイツ、平成 15 年 9 月 14 日～平成 15 年 9 月 25 日
・ 国際太平洋研究センター科学諮問委員会、アメリカ合衆国、平成 15 年 10 月 22 日～平成 15 年 10 月 27 日
・ 研究プロジェクト「乾燥地域の農業生産システムに及ぼす地球温暖化の影響」に関する研究打合せ、トルコ、平成 15 年 10 月 29 日～平成 15 年 11 月 7 日
・ アジアモンスーン気候システムと社会との相互作用に関する国際会議、タイ、平成 15 年 11 月 10 日～平成 15 年 11 月 14 日
・ 第 84 回アメリカ気象学会年次総会、アメリカ合衆国、平成 16 年 1 月 11 日～平成 16 年 1 月 17 日
・ 国際アジアモンスーンシンポジウム、アメリカ合衆国、平成 16 年 2 月 17 日～平成 16 年 2 月 22 日
・ 高影響な気象と気候に関する国際会議、大韓民国、平成 16 年 3 月 21 日～平成 16 年 3 月 25 日
- 楠 昌司 ・ 米国海洋気象庁第 28 回気候診断予測ワークショップ、アメリカ合衆国、平成 15 年 10 月 19 日～平成 15 年 10 月 25 日
・ 国際アジアモンスーンシンポジウム、アメリカ合衆国、平成 16 年 2 月 16 日～平成 16 年 2 月 22 日
・ 高影響な気象と気候に関する国際会議、大韓民国、平成 16 年 3 月 21 日～平成 16 年 3 月 25 日

- 黒田友二
- ・アメリカ地球物理学連合 2003 年秋季大会、アメリカ合衆国、平成 15 年 12 月 7 日～平成 15 年 12 月 14 日
 - ・第 9 回 GRIPS (「成層圏過程とその気候への影響」のための大循環モデルの性能とその国際比較) 研究集会、イタリア、平成 16 年 3 月 23 日～平成 16 年 3 月 29 日
- 小寺邦彦
- ・ヨーロッパ地球物理学連合・アメリカ地球物理学連合同会議、フランス、平成 15 年 4 月 5 日～平成 15 年 4 月 13 日
 - ・「対流圏の気候に対する成層圏の役割」ワークショップ、カナダ、平成 15 年 4 月 28 日～平成 15 年 5 月 4 日
 - ・太陽周期に対する力学的応答に関する研究打合せ、連合王国及びドイツ、平成 15 年 9 月 9 日～平成 15 年 9 月 25 日
 - ・太陽周期に対する力学的応答に関する研究打合せ、アメリカ合衆国、平成 15 年 10 月 7 日～平成 15 年 10 月 16 日
 - ・太陽周期に対する力学的応答に関する研究打合せ、チェコ及びドイツ、平成 15 年 11 月 30 日～平成 15 年 12 月 11 日
 - ・第 9 回 GRIPS (「成層圏過程とその気候への影響」のための大循環モデルの性能とその国際比較) 研究集会、イタリア、平成 16 年 3 月 23 日～平成 16 年 3 月 29 日
- 小林隆久
- ・31th International Conference on Radar Meteorology 及び NOAA Aeronomy Lab. の研究者と研究打合せ、アメリカ合衆国、平成 15 年 8 月 6 日～平成 15 年 8 月 16 日
- 財前祐二
- ・アメリカ地球物理学連合 2003 年秋季大会、アメリカ合衆国、平成 15 年 12 月 7 日～平成 15 年 12 月 14 日
- 佐々木秀孝
- ・Workshop on Regional Climate Models Inter-comparison Project for Asia、中華人民共和国、平成 15 年 8 月 26 日～平成 15 年 8 月 30 日
 - ・フランス原子力庁、電力公社訪問及び第二回鉱物ダストに関するワークショップ、フランス、平成 15 年 9 月 7 日～平成 15 年 9 月 14 日
- 佐藤康雄
- ・Workshop on the Theory and Use of Regional Climate Models、イタリア、平成 15 年 5 月 31 日～平成 15 年 6 月 8 日
 - ・Workshop on Regional Climate Models Inter-comparison Project for Asia、中華人民共和国、平成 15 年 8 月 26 日～平成 15 年 8 月 30 日
 - ・「風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究」推進のための日中合同作業部会、大韓民国、平成 16 年 1 月 27 日～平成 16 年 2 月 1 日
 - ・国際アジアモンスーンシンポジウム、アメリカ合衆国、平成 16 年 2 月 16 日～平成 16 年 2 月 22 日
- 柴田清孝
- ・第 3 回 IAGA/ICMA ワークショップ「太陽活動の中層大気への影響」、チェコ、平成 15 年 9 月 14 日～平成 15 年 9 月 20 日
 - ・アメリカ地球物理学連合 2003 年秋季大会、アメリカ合衆国、平成 15 年 12 月 7 日～平成 15 年 12 月 14 日
 - ・第 9 回 GRIPS (「成層圏過程とその気候への影響」のための大循環モデルの性能とその国際比較) 研究集会、イタリア、平成 16 年 3 月 23 日～平成 16 年 3 月 29 日
- 鈴木 修
- ・第一回共生プロジェクト・国際ワークショップ、アメリカ合衆国、平成 16 年 2 月 24 日～平成 16 年 2 月 29 日
- 関山 剛
- ・科学気候モデルの検証に関する研究集会、ドイツ、平成 15 年 11 月 16 日～平成 15 年 11 月 21 日

8. 研究交流

- ・アメリカ地球物理学連合 2003 年秋季大会、アメリカ合衆国、平成 15 年 12 月 7 日～平成 15 年 12 月 14 日
- 高橋清利
 - ・GEWEX アジアモンスーン実験 (GAME) 国際科学パネル及びアジアモンスーン気候システムと社会との相互作用に関する国際会議、タイ、平成 15 年 11 月 9 日～平成 15 年 11 月 14 日
 - ・「統合地球水循環強化観測期間プロジェクト」に関わるアジア－オーストラリアモンスーン実験代表者特別会議及び第 3 回 CEOP 実行計画会議、アメリカ合衆国、平成 16 年 3 月 8 日～平成 16 年 3 月 14 日
- 谷貝 勇
 - ・地球システムモデリングに関する国際会議、ドイツ、平成 15 年 9 月 14 日～平成 15 年 9 月 21 日
- 千葉 長
 - ・フランス電力公社訪問及び第二回鉱物ダストに関するワークショップ、フランス、平成 15 年 9 月 7 日～平成 15 年 9 月 14 日
 - ・第 3 回 ADEC ワークショップ、大韓民国、平成 16 年 1 月 27 日～平成 16 年 2 月 1 日
- 辻野博之
 - ・2004 海洋科学会議、アメリカ合衆国、平成 16 年 1 月 25 日～平成 16 年 2 月 1 日
- 露木 義
 - ・世界天気研究計画第 6 回科学運営委員会会合、ノルウェー、平成 15 年 9 月 14 日～平成 15 年 9 月 21 日
- 戸川裕樹
 - ・第 3 回 ADEC ワークショップ研究、大韓民国、平成 16 年 1 月 27 日～平成 16 年 2 月 1 日
- 永井智広
 - ・第 3 回 ADEC ワークショップ研究、大韓民国、平成 16 年 1 月 28 日～平成 16 年 1 月 30 日
- 仲江川敏之
 - ・先端的气候モデルの開発と力学的季節予報実験解析の共同研究、アメリカ合衆国、平成 15 年 5 月 13 日～平成 16 年 3 月 19 日
- 中澤哲夫
 - ・第 3 回全球降水観測計画ワークショップ及び日米熱帯降雨観測計画調整会議、オランダ、平成 15 年 6 月 23 日～平成 15 年 6 月 27 日
 - ・米国降水サイエンスチーム会合及び日米合同 TRMM サイエンスチーム会合、アメリカ合衆国、平成 15 年 10 月 26 日～平成 15 年 11 月 2 日
 - ・高影響な気象と気候に関する国際会議、大韓民国、平成 16 年 3 月 21 日～平成 16 年 3 月 25 日
- 中本能久
 - ・「風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究」推進のための日中合同作業部会、大韓民国、平成 16 年 1 月 27 日～平成 16 年 2 月 1 日
- 野田 彰
 - ・地球システムモデリングに関する国際会議及び結合モデル相互比較ワークショップ、第 7 回結合モデル作業部会、ドイツ、平成 15 年 9 月 14 日～平成 15 年 9 月 28 日
- 深堀正志
 - ・第 18 回高分解分子分光学に関するコロキウム、フランス、平成 15 年 9 月 7 日～平成 15 年 9 月 13 日
 - ・ハーバード・スミソニアン天体物理学センターにおける吸収線データベースの調査、アメリカ合衆国、平成 16 年 3 月 15 日～平成 16 年 3 月 20 日
- 藤井陽介
 - ・エルニーニョワークショップ、フランス、平成 15 年 9 月 21 日～平成 15 年 9 月 27 日
- 藤谷徳之助
 - ・地球観測サミット及び統合地球観測システム政府間作業部会会合、アメリカ合衆国、平成 15 年 7 月 3 日～平成 15 年 8 月 4 日
 - ・第 21 回 IPCC 総会及び作業部会会合、オーストリア、平成 15 年 11 月 1 日～平成 15 年 11 月 9 日

- 日
- ・第2回地球観測作業部会、イタリア、平成15年11月27日～平成15年12月1日
 - ・第3回地球観測作業部会会合、南アフリカ共和国、平成16年2月23日～平成16年2月29日
- 保坂征宏
- ・アジアモンスーン気候システムと社会との相互作用に関する国際会議、タイ、平成15年11月10日～平成15年11月14日
 - ・スクリプス海洋研究所訪問、アメリカ合衆国、平成16年2月8日～平成16年2月15日
- 星野俊介
- ・第84回アメリカ気象学会年次総会、アメリカ合衆国、平成16年1月11日～平成16年1月17日
- 馬淵和雄
- ・森林バイオマスに関するカナダ寒帯林現地調査、カナダ、平成15年7月18日～平成15年8月5日
 - ・地球システムモデリングに関する国際会議、ドイツ、平成15年9月13日～平成15年9月21日
- 三上正男
- ・「風送ダストの発生量測定に関する研究及び発生域周辺における効果ダストの物性に関する研究」における風送ダスト粒子観測装置の状況点検と気象条件との関係調査のための現地調査、中華人民共和国、平成15年7月27日～平成15年8月8日
 - ・第2回ミネラルダストに関する国際ワークショップ及びWMO訪問、フランス及びスイス、平成15年9月9日～平成15年9月16日
 - ・風送ダスト粒子観測装置の状況点検と気象条件との関係調査のための現地調査、中華人民共和国、平成15年10月6日～平成15年10月29日
 - ・ADB-GEFプロジェクト第2回ワークショップ、大韓民国、平成15年11月5日～平成15年11月8日
 - ・「タリム盆地内の風送ダスト発生及び境界層内輸送メカニズム解明に関する研究」における研究とりまとめのための打合せ、中華人民共和国（香港）、平成15年12月16日～平成15年12月20日
 - ・第3回ADECワークショップ、大韓民国、平成16年1月27日～平成16年2月1日
 - ・「タリム盆地内の風送ダスト発生及び境界層内輸送メカニズム解明に関する研究」における中国現地観測、中華人民共和国、平成16年3月8日～平成16年3月30日
- 村上正隆
- ・気象変化に関する第8回WMO科学会議及びカールスルーエ大学気象・気候研究所訪問、モロッコ及びドイツ、平成15年4月4日～平成15年4月16日
 - ・気象変化技術に関する研究打合せ、大韓民国、平成15年9月14日～平成15年9月18日
- 室井ちあし
- ・第一回共生プロジェクト・国際ワークショップ、アメリカ合衆国、平成16年2月24日～平成16年2月29日
- 山崎明宏
- ・第2回ミネラルダストに関する国際研究集会、フランス、平成15年9月9日～平成15年9月14日
 - ・風送ダスト観測機器の設置・調整、中華人民共和国、平成15年9月16日～平成15年9月21日
 - ・「風送ダストの大気中の供給量評価と気候への影響に関する研究」におけるスカイラジオメーターの保守と試験観測、中華人民共和国、平成15年10月6日～平成15年10月21日
 - ・ハワイ島における日射計検定観測（機器の設置）、アメリカ合衆国、平成15年12月15日～平成15年12月21日
 - ・ハワイ島における日射計検定観測（機器の撤収）、アメリカ合衆国、平成16年1月13日～平成16年1月17日
 - ・第3回ADECワークショップ、大韓民国、平成16年1月27日～平成16年2月1日

8. 研究交流

- ・「風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究」におけるスカイラジオメーターの保守と試験観測、中華人民共和国、平成 16 年 3 月 8 日～平成 16 年 3 月 31 日

山本 哲

- ・第 3 回 ADEC ワークショップ、大韓民国、平成 16 年 1 月 27 日～平成 16 年 2 月 1 日
- ・ダストモデル開発・改良、中華人民共和国（香港）、平成 16 年 2 月 8 日～平成 16 年 2 月 28 日

行本誠史

- ・地球システムモデリングに関する国際会議、ドイツ、平成 15 年 9 月 14 日～平成 15 年 9 月 21 日

吉崎正憲

- ・米国航空宇宙局ゴダード宇宙飛行センター及びイリノイ大学訪問、アメリカ合衆国、平成 15 年 9 月 28 日～平成 15 年 10 月 5 日

吉村裕正

- ・第一回共生プロジェクト・国際ワークショップ、アメリカ合衆国、平成 16 年 2 月 24 日～平成 16 年 2 月 29 日

8.2. 受入研究員等

科学技術特別研究員制度（日本学術振興会）

若手研究者の育成と国公立試験研究機関等の研究の活性化、及びシニア研究員の派遣による国研の研究プロジェクトの推進と研究者の流動化を図ることを目的とした制度。

平成 15 年度はこの制度により次の 1 名を受け入れた。

酒井 哲

期 間：平成 13 年 1 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日

研究課題名：レーザー・レーダによる対流圏水蒸気測定に関する研究

受入研究者：永井智広

外国人特別研究員制度（日本学術振興会）

外国人特別研究員事業は、諸外国の若手研究者に対し、我が国の大学等において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供する制度。

平成 15 年度はこの制度により次の 1 名を受け入れた。

Kavirajan RAJENDRAN

期 間：平成 14 年 3 月 10 日～平成 16 年 3 月 9 日

研究課題名：大気海洋結合モデルによるアジアモンスーンの年々変動とインド洋の影響に関する研究

受入研究者：鬼頭昭雄

重点研究支援協力員（科学技術振興事業団*）

重点研究支援協力員事業は、研究期間が重点的に推進する研究課題に対して、研究の実施に必要な技術や知識を持つ協力員を派遣する制度。

平成 15 年度は、この制度により計 12 名の協力員による支援を受けた。

*平成 15 年 10 月 1 日から独立行政法人 科学技術振興機構として移行、発足

8.3. 海外研究機関等からの来訪者等

海外研究機関からの来訪者

Trusynbek K. Kudecov（カザフスタン共和国 水文・気象庁長官）

期 間：平成 15 年 8 月 19 日

用 務：「環境モニタリング関連の技術協力プロジェクト（JICA）」のカウンターパート研修

招聘研究者

Douglas L. Westphal（米国海軍研究所：NRL）

期 間：平成 15 年 11 月 12 日～平成 15 年 11 月 19 日

用 務：全球ダストモデルの開発及び MRI ダストモデルと NRL ダストモデルの相互比較

担当研究官：三上正男

Yu Shui（中国北京放射医学研究所）

期 間：平成 15 年 12 月 1 日～平成 15 年 12 月 30 日

用 務：研究課題「放射性核種の土壌生態圏の効果をとり入れた大気環境影響に関する研究」に関する研究打ち合わせ

担当研究官：五十嵐康人

8. 研究交流

Jeong Ju Hee (韓国釜山大学院)

期 間：平成 16 年 1 月 14 日～平成 16 年 2 月 28 日
用 務：Winter Institute
担当研究官：千葉 長

Ulrike Langenmatz (ドイツベルリン大学)

期 間：平成 16 年 2 月 24 日～平成 16 年 3 月 12 日
用 務：研究課題「太陽活動変化に対する成層圏の力学的応答」に関する研究打合せ
担当研究官：小寺邦彦

Katja Mattheis (ドイツベルリン大学)

期 間：平成 16 年 2 月 24 日～平成 16 年 3 月 12 日
用 務：研究課題「太陽活動変化に対する成層圏の力学的応答」に関する打合せ
担当研究官：小寺邦彦

Kanikicharla Krishna Kumar (米国気象診断センター CIRES 研究フェロー)

期 間：平成 16 年 2 月 28 日～平成 16 年 3 月 6 日
用 務：21 世紀のアジアの水資源変動予測に関するシンポジウムへの参加
担当研究官：鬼頭昭雄

Wang Yafei (中国気象科学研究院)

期 間：平成 16 年 2 月 29 日～平成 16 年 3 月 26 日
用 務：東アジアにおける降水量変化とそれに伴う大気循環パターン変化の長期的傾向の解析
担当研究官：高橋清利

John L McGregor (豪州連邦科学産業機構)

期 間：平成 16 年 2 月 29 日～平成 16 年 3 月 6 日
用 務：21 世紀のアジアの水資源変動予測に関するシンポジウムでの招待講演
担当研究官：鬼頭昭雄

In-Sik Kang (ソウル国立大学)

期 間：平成 16 年 2 月 29 日～平成 16 年 3 月 3 日
用 務：21 世紀のアジアの水資源変動予測に関するシンポジウムへの参加
担当研究官：鬼頭昭雄

Michael Manton (オーストラリア気象局 気象研究所)

期 間：平成 16 年 2 月 29 日～平成 16 年 3 月 2 日
用 務：21 世紀のアジアの水資源変動予測に関するシンポジウムへの参加
担当研究官：鬼頭昭雄

Wang Shourong (中国浙江省気象局)

期 間：平成 16 年 2 月 29 日～平成 16 年 3 月 3 日
用 務：21 世紀のアジアの水資源変動予測に関するシンポジウムでの招待講演
担当研究官：鬼頭昭雄

Wang Hanjie (中国気候環境研究所)

期 間：平成 16 年 2 月 29 日～平成 16 年 3 月 3 日
用 務：21 世紀のアジアの水資源変動予測に関するシンポジウムでの招待講演
担当研究官：鬼頭昭雄

Sotharat Insawang (タイ気象局)

期 間: 平成 16 年 2 月 29 日～平成 16 年 3 月 3 日

用 務: 21 世紀のアジアの水資源変動予測に関するシンポジウムでの招待講演

担当研究官: 鬼頭昭雄

Yu Shouzhi (中国 内モンゴル環境科学研究所)

期 間: 平成 16 年 3 月 11 日～平成 16 年 3 月 18 日

用 務: 中国内陸部における風送ダスト発生時の大気中エアロゾルに関する情報交換

担当研究官: 千葉 長

Dabu Xilatu (中国 内モンゴル気象研究所)

期 間: 平成 16 年 3 月 11 日～平成 16 年 3 月 18 日

用 務: 中国内陸部における風送ダストの年発生数、季節変動などに関する情報交換

担当研究官: 千葉 長

Du Junfeng (中国 内モンゴル環境科学研究所)

期 間: 平成 16 年 3 月 11 日～平成 16 年 3 月 18 日

用 務: 中国内陸部における風送ダストの発生と生態学的条件(地表植生の状況など)との関連に関する情報交換

担当研究官: 千葉 長

Jost Heintzenberg (ドイツ対流圏研究所)

期 間: 平成 16 年 3 月 13 日～平成 16 年 3 月 27 日

用 務: 大気鉍粒子の挙動と性状に関する研究

担当研究官: 千葉 長

Ernesto G Corpuz (フィリピン火山地震研究所)

期 間: 平成 16 年 3 月 14 日～平成 16 年 3 月 20 日

用 務: 富士山とフィリピンの活動的火山における地震観測データの比較検討

担当研究官: 藤原健治

JICA 集団研修受入(平成 15 年 11 月 17 日～平成 15 年 11 月 21 日)

Jamyang Phuntshok (ブータン農業省)

Tong Seng (カンボジア水資源気象局)

Ruiz Murcia Jose Franklyn (コロンビア水文/気象/環境庁)

Kalelova Anargul (カザフスタン水文気象庁)

Sysouphanthavong Bounteum (ラオス気象水文局)

Maiha Samuel (パプアニューギニア気象局)

Jorge Dante Chira Larosa (ペルー気象局)

Almazan Anselmo III Alalan (フィリピン大気/地球物理/天文庁)

Samson Philip Malsale (バヌアツ気象局)

9. 委員・専門家

ここでは、平成 15 年度に気象研究所の職員が外部機関から委嘱を受けてた委員・専門家について、個人別に 50 音順で掲載している。また、一覧には、平成 15 年度以前から継続している委嘱を受けている委員・専門家も含めている。

9.1. 国際機関の委員・専門家

- 青木 孝 ・世界気象機関（WMO） 気候委員会（CCI）委員
- 鬼頭昭雄 ・国際太平洋研究センター（IPRC） 科学諮問委員
- 楠 昌司 ・世界気象機関（WMO） 気候委員会（CCI） 気候応用・情報・予測サービスに関する活動グループ長期予報検証専門家チーム委員
- 小寺邦彦 ・世界気象機関（WMO） SPARC/GRIPS 共同主査
- 斉藤和雄 ・世界気象気候 大気科学委員会（CAS） 熱帯気象研究作業部会ラポーター
- 高橋清利 ・GAME 実行計画委員会委員
- 野田 彰 ・世界気象機関（WMO） WCRP/WGCM 委員
- 松枝秀和 ・世界気象機関（WMO） 大気科学委員会作業部会委員
- 山崎信雄 ・GAME 国際科学パネル委員
・GAME 実行計画委員会委員

9. 委員・専門家

9.2. 国内機関の委員・専門家

- 青木 元 ・(社)日本地震学会『地震』編集委員会委員
・(社)日本地震学会 代議員
- 青木 孝 ・(独)国立環境研究所 スーパーコンピュータ関連研究ステアリンググループに係る委員
・(独)宇宙開発事業団 地球観測データ解析研究推進委員会委員
・(財)地球科学技術総合推進機構「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会委員
・(独)宇宙航空研究開発機構 地球観測利用推進委員会委員
- 青木忠生 ・(株)地球科学技術政策研究所「GOSAT 用温室ガス・オゾン観測センサに関する技術検討会」検討委員
・(独)国立環境研究所 客員研究員
・(財)日本気象協会 ILAS-II等衛星データ検証・データ利用検討委員会委員
・環境省地球環境局 衛星利用による地球観測・監視に関する検討会委員
- 青木輝夫 ・東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション(GCOM)委員会委員
- 青梨和正 ・東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション(GCOM)委員会委員
・東海大学情報技術センター 高性能マイクロ波走査放射計(AMSR)後継機センサーチーム
- 浅野準一 ・(社)日本気象学会 教育と普及委員会委員
- 五十嵐康人・(財)日本分析センター 環境放射線等モニタリングデータ評価検討会委員
・(特)日本原子力研究所 環境科学研究委員会専門委員
- 石井雅男 ・(独)国立極地研究所 生物・医学専門委員会委員
- 石川有三 ・文部科学省研究開発局 科学技術振興調整費「陸域震源断層の深部すべり過程のモデル化に関する総合研究」研究推進委員会委員
・(財)千葉県史料研究財団 千葉県史自然誌系地形・地質執筆委員会執筆委員
・(財)地震予知総合研究振興会 陸域震源断層の深部すべり過程のモデル化に関する総合研究系 魚川ー静岡構造線モデル化分科会委員
・(社)日本地震学会 代議員
- 石崎 廣 ・東京大学気候システム研究センター 東京大学気候システム研究センター運営委員会委員
- 石元裕史 ・(社)日本リモートセンシング学会 学会誌編集委員会委員
- 永戸久喜 ・(社)日本気象学会 講演企画委員会委員
- 大野久雄 ・京都大学宙空電波科学研究センター 宙空電波科学研究センター運営委員会運営委員
- 大山準一 ・(財)海洋気象学会 理事
・文部科学省科学技術・学術政策局 科学技術・学術審議会専門委員(研究計画・評価分科会)
・(特)海洋科学技術センター「人・自然・地球共生プロジェクト課題7運営委員会」委員
・環境省地球環境局 地球環境研究企画委員会第2研究分科会委員
- 岡田菊夫 ・(独)国立極地研究所 気水圏専門委員会委員
・(財)日航財団 地球環境観測検討委員会委員
- 加藤輝之 ・(社)日本気象学会「気象集誌」編集委員会 委員 16.9.8~18.6.30
- 鬼頭昭雄 ・(株)地球科学技術政策研究所「温室効果ガス観測技術衛星プロジェクト研究推進委員会」委員
・(独)日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員
・総合地球環境学研究所 研究プロジェクト「乾燥地域の農業生産システムに及ぼす地球温暖化の影響」共同研究員

- ・(財)地球・人間環境フォーラム
 - ・(財)地球産業文化研究所 IPCC 第4次評価報告書に向けての国内連絡会準備会委員
 - ・東海大学情報技術センター GPM 利用検討委員会委員
 - 筑波大学 地球科学系教授(連携大学院)
- 木下宣幸
- ・(独)土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側作業部会 D 委員
 - ・東京理科大学火災科学研究所「火災旋風の予測モデルの開発委員会」委員
- 楠 研一
- ・(社)日本気象学会 講演企画委員会委員
- 工藤達也
- ・(財)気象業務支援センター 気象予報士試験委員会委員
- 栗原和夫
- ・(社)水文・水資源学会 気候変動が水資源に与える影響評価委員会委員
- 黒木英州
- ・(財)地震予知総合研究振興会 サイスマテクトニクス研究会シミュレーション部会委員
- 小林隆久
- ・(社)日本気象学会「山本・正野論文賞」候補者推薦委員会委員
 - ・(株)地球科学技術政策研究所「EarthCARE(雲・放射観測ミッション)検討会」検討委員
 - ・(財)原子力安全研究協会 原子力気象数値モデル検討専門委員会委員
- 斉藤和雄
- ・(社)日本気象学会 日本気象学会第33期 監事
 - ・(社)日本気象学会「SOLA」編集委員
- 佐藤康雄
- ・(財)日航財団 航空機による大気組成観測推進委員会委員
 - ・(独)日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員
- 柴田清孝
- ・(社)日本気象学会「気象集誌」編集委員会編集委員
 - ・(独)国立環境研究所 客員研究員
 - ・東京大学大学院理学系研究科委員会 博士学位論文審査委員会委員
- 小司禎教
- ・(社)日本気象学会「天気」編集委員会編集委員
- 清野直子
- ・(社)日本気象学会「気象研究ノート」編集委員会編集委員
- 関山 剛
- ・(社)日本気象学会「天気」編集委員会編集委員
- 高野洋雄
- ・(社)日本気象学会 教育と普及委員会委員
- 高橋 宙
- ・(社)日本気象学会「天気」編集委員会編集委員
- 高藪 出
- ・(財)気象業務支援センター 気象予報士試験委員会作業部会部員
 - ・(社)水文・水資源学会 気候変動が水資源に与える影響評価委員会委員
- 竹村行雄
- ・(独)土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員
 - ・名古屋大学地球水循環研究センター IHP 分科会トレーニング・コース WG 委員会委員
 - ・(財)日本気象業務支援センター 気象予報士試験委員会 委員
 - ・名古屋大学地球水循環研究センター IHP 分科会トレーニングコース WG 委員会 委員
- 千葉 長
- ・茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会評価部会専門員
 - ・経済産業省 原子力安全・保安院総合資源エネルギー調査会臨時委員
 - ・(特)日本原子力研究所 原子力基盤クロスオーバー研究生態圏核種移行研究交流委員会委員
 - ・(独)国立環境研究所 客員研究員
 - ・(財)日航財団 航空機による大気組成観測推進委員会委員
 - ・(株)富士総合研究所 自然災害対策関連技術に関する特許出願技術動向調査に関する委員会 医院
- 忠鉢 繁
- ・茨城大学 非常勤講師

9. 委員・専門家

- 露木 義 ・(社)日本気象学会「気象集誌」編集委員会編集委員
- 仲江川敏之 ・(社)土木学会 水理委員会水文部会委員
・(社)土木学会 表彰委員会環境賞予備審査委員会幹事
- 中澤哲夫 ・(独)土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会幹事会委員
・(社)日本気象学会「気象集誌」編集委員会編集委員
・(社)日本気象学会 国際学術交流委員会委員
・(独)航空宇宙技術研究所 フロンティア研究レビュー委員会レビュー委員
・(財)地球科学技術総合推進機構「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会委員
・東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
・東海大学情報技術センター GPM 利用検討委員会委員
- 野田 彰 ・(財)地球・人間環境フォーラム、(財)地球産業文化研究所 IPCC 第4次評価報告書に向けての国内連絡会準備会委員
・東京大学気候システム研究センター 共生プロジェクト第一課題「高分解能大気海洋モデルを用いた地球温暖化予測に関する研究」運営委員会委員
・(財)地球科学技術総合推進機構「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会委員
・北海道大学 歯学部 非常勤講師
・京都大学大学院 理学研究科 教授
- 長谷川洋平 ・文部科学省研究開発局「宮城県沖地震」重点的調査観測推進委員会委員
・文部科学省研究開発局 地球観測国際戦略策定検討会実施計画部会委員
・日本学術会議 津波小委員会委員
- 濱田信生 ・(独)土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会委員
・(独)建築研究所 国際地震工学研修・普及会議委員
・国土地理院 地震予知連絡会第18期委員
・(社)日本地震学会 代議員
・文部科学省 地震調査委員会長期評価部 会海溝型分科会委員
- 平沢正信 ・(独)防災科学技術研究所 大型降雨実験施設運用委員会委員
- 廣瀬勝己 ・茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会調査部会専門員
・内閣府原子力安全委員会事務局 原子力安全委員会原子炉安全専門審査会審査委員
・文部科学省科学技術・学術政策局 放射線審議会委員
・(特)日本原子力研究所 環境科学研究委員会委員
・原子力安全委員会 核燃料安全専門委員会 審査委員
・原子力安全委員会 放射線障害防止基本専門部会 専門委員
・(社)日本分析化学会 代議員
- 廣田道夫 ・茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会委員
・茨城県 茨城県原子力審議会委員
・(社)日本気象学会 第40回理工学における同位元素・放射線研究発表会運営委員
・(社)日本気象学会 第41回理工学における同位元素・放射線研究発表会運営委員
- 深堀正志 ・(社)日本気象学会 講演企画委員会委員
・(財)日本気象協会 ILAS-II等衛星データ検証・データ利用検討委員会委員
- 福井敬一 ・(財)資源・環境観測解析センター EOS データ利用専門委員会専門委員
・(株)地球科学技術政策研究所 GCOM-A1/OPUS 委員会委員
・東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
- 藤谷徳之助 ・総合科学技術会議 環境研究開発推進プロジェクトチーム

- ・地球観測調査検討ワーキンググループ委員
 - ・文部科学省研究開発局 地球観測国際戦略策定検討会委員
 - ・(特)海洋科学技術センター 地球フロンティア研究システム運営委員会委員
 - ・(特)海洋科学技術センター 地球観測フロンティア研究システム運営委員会委員
 - ・(財)テレコム先端技術研究支援センター「電波を利用した地球観測技術及びデータ中継衛星技術の高度化に関する研究会」委員
 - ・(社)日本気象学会 第32期評議員
- 藤部文昭
- ・(社)日本気象学会 第32期理事
 - ・(財)省エネルギーセンター ヒートアイランド現象緩和に対する省エネ等の効果に関する調査委員会委員
 - ・(独)防災科学技術研究所 大型降雨実験施設運用委員会委員
 - ・(社)日本気象学会 日本気象学会第33期常任理事
 - ・(社)日本気象学会「天気」編集委員会 委員
 - ・(社)日本気象学会「講演企画」委員会 委員
 - ・(社)日本気象学会「奨励賞・各賞」委員会 委員
- 別所康太郎
- ・(社)日本気象学会「天気」編集委員会編集委員
- 保坂征宏
- ・(財)地球科学技術総合推進機構「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会委員
- 増田一彦
- ・(財)資源・環境観測解析センター EOS データ利用専門委員会専門委員
 - ・(株)地球科学技術政策研究所「EarthCARE(雲・放射観測ミッション)検討会」検討委員
- 松枝秀和
- ・(社)日本気象学会「気象集誌」編集委員会編集委員
 - ・(社)日本気象学会 堀内賞候補者推薦委員会委員
 - ・(独)国立環境研究所 地球環境研究総合推進費「太平洋域の人為起源二酸化炭素の海洋吸収量解明に関する研究」検討会委員
 - ・(財)日航財団 航空機による大気組成観測推進委員会委員
 - ・(財)日航財団 地球環境観測検討委員会委員
 - ・日本地球化学会「地球化学」編集委員
- 馬淵和雄
- ・(独)総合地球環境学研究所 平成16年度共同研究員
- 三上正男
- ・文部科学省研究開発局 科学技術振興調整費「風送ダストの大気中への供給量評価と気候への影響に関する研究」平成15年度研究運営委員会委員
 - ・(社)海外環境協力センター 黄砂問題検討会委員
 - ・(社)日本気象学会 第33期理事
 - ・(社)日本気象学会 国際学術交流委員会 委員
 - ・(社)日本気象学会 地球環境委員会 委員
 - ・(社)日本気象学会 SOLA 委員会 委員
- 村上茂教
- ・(独)国立環境研究所 客員研究員
 - ・(社)日本気象学会「天気」編集委員会編集委員
- 村上正隆
- ・(社)日本気象学会「気象集誌」編集委員会編集委員
 - ・(株)地球科学技術政策研究所「EarthCARE(雲・放射観測ミッション)検討会」検討委員
 - ・東海大学情報技術センター GPM 利用検討委員会委員
- 室井ちあし
- ・(財)地球科学技術総合推進機構「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会委員
 - ・文部科学省研究振興局情報課 計算科学技術委員会配下 計算科学技術推進ワーキンググループ委員
- 山下景子
- ・(社)日本気象学会 第33期役員選挙管理委員会委員
- 山本 哲
- ・(社)日本気象学会「天気」編集委員会編集委員

9. 委員・専門家

- 吉崎正憲
- ・(社)日本気象学会「山本・正野論文賞」候補者推薦委員会委員
 - ・(財)地球科学技術総合推進機構「高精度・高分解能気候モデルの開発」研究運営委員会委員
 - ・(社)日本気象学会「SOLA」編集委員
 - ・筑波大学大学院生命環境科学研究科 客員教授
 - ・東北大学大学院理学研究科 非常勤講師
- 吉田康宏
- ・(独)建築研究所 国際地震工学研修カリキュラム部会委員
 - ・(社)日本地震学会 代議員

気象研究所年報（平成 15 年度）

平成 16 年 8 月 発行

編集・発行 気象庁 気象研究所

〒305-0052 茨城県つくば市長峰 1-1

電話：(029) 853-8546

URL：http://www.mri-jma.go.jp

印 刷 (株)エムディー
